

２０１５年８月

各位

全国生活保護裁判連絡会事務局長　竹 下 義 樹

(事務局　つくし法律事務所)

**全国生活保護裁判連絡会第２１回総会・交流会のご案内**

拝啓　時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

私たち全国生活保護裁判連絡会は、生活保護利用に関する不服申立や裁判等の支援・研究を通じて、権利としての生活保護を実現するために活動する民間団体です。弁護士、研究者、ケースワーカー等により1995年に結成され、今年で丸20年を迎えます。

貧困と格差の拡大に伴い生活保護利用者は高止まりを続けています。7月1日の厚生労働省発表では、2015年4月分の保護利用者は216万3414人、利用世帯数は162万0924世帯です。とりわけ高齢単身世帯の受給が増えています。

しかしながら、2012年に吹き荒れた生活保護バッシング以降、生活保護は法改悪や生活扶助基準の引下げなどが相次ぎ、さらに今年からは住宅扶助や冬季加算等についても「見直し」がなされるなど、これまでにない逆境にさらされています。

また、この間の全国の生活保護に関する裁判について目を転じるに、生存権裁判では最高裁が「憲法問題ではない」との宣言のもと、実態審理を拒否し始めました。また、住宅扶助限度額の教示義務が争われた市原市事件や水俣病特措法に基づく一時金支給による保護廃止が争われた鹿児島事件でも不当判決が出されています。しかしその一方で、京都市増収指導事件では生活保護訴訟史上初めて最高裁で逆転し、破棄差戻審でも完全勝利という輝かしい成果が得られました。また、高校生のアルバイト収入の未申告を不正受給扱いする歪んだ運用の不当性が問われた川崎事件では横浜地裁で完全勝利し、64歳の男性に稼働能力活用を強硬に求め強引な保護廃止がなされたエイプリルフール訴訟でも静岡地裁の勝利判決が東京高裁でも維持されるなど、貴重な前進がみられ、一進一退の状況です。

また、一昨年から引き続く生活基準引き下げに対抗する「1万人審査請求運動」は、大きく発展をみています。全国24箇所で裁判が起こされ、800名近い原告がたたかっているほか（2015年7月30日現在）、まもなく控える「10.28日比谷野音大集会」でも中核を担うなどしており、憲法25条の元に各裁判、各運動が結集する大きな取り組みが今まさに始動しようとしています。

今年の第21回総会・交流会は、社会保障裁判や審査請求運動などで着実に成果を上げ続けている愛媛県で開催します。孤立しがちな生活保護裁判の原告の「交流会」を行うなど、これまでにない企画も用意しています。ここに総会・交流会へのご参加の案内を申し上げます。

敬具

**全国生活保護裁判連絡会第21回総会・交流会開催要領**

**１　スローガン**

**「人間らしく生きる！～愛媛からガイな風を起こそう～」**

**２　日時**

2015年10月24日（土）　開場:午前9時30分　　　開会:午前10時～閉会午後4時30分（予定）

**３　会場**　　**愛媛大学教育学部（2号館、本館）　※会場地図は３面をご参照ください**

〒790-8577　松山市道後樋又10番13号　電話：089-927-9000（代表）

**４　参加費・資料代(当日払い)**

○参加費　無料　　　○資料代　1,000円（希望者のみ）

**５　プログラム**

9:30　　開場　　10:00　　開会10:10　　特別報告

1. 視覚障害限度額裁判、②人間らしく生きたい裁判（基準引下げ愛媛訴訟）、

③八幡浜事件、④川崎市・高校生アルバイト78条事件、⑤京都市増収指導事件などを予定

11:00　　分科会

第１分科会「生活保護基準」

①住宅扶助引き下げの戦い方、②基準引き下げ問題の現在、

③社会保障全般の動向、財政制度審議会対策　など

第２分科会「生活保護制度の正しい運用のために」

①八幡浜事件、②川崎・高校生アルバイト78条事件、

③外国人大阪事件、④京都市増収指導指示事件　など

第３分科会「生活保護裁判をたたかいぬくために」

生活保護裁判をたたかう原告を囲む「交流会」を企画しています。

大阪・枚方自動車裁判事件（勝訴確定）原告の佐藤さんが来られます！

14:00　　基調報告

14:20　　記念講演「人間らしく生きるための住まい保障～岡山・入居支援ネットワークの取り組みから～」

阪井ひとみさん（阪井土地開発株式会社代表、2014年「CITIZEN OF THE YEAR」受賞）

井上雅雄さん（認定特定非営利活動法人おかやま入居支援センター理事長、弁護士）

16:00　　分科会まとめ

16:30　　終了予定

**６　申込・問い合わせ先**

* 全国生活保護裁判連絡会事務局　つくし法律事務所

〒604-0982　京都市中京区御幸町通り夷川上る松本町５６８　京歯協ビル３階

TEL 075-241-2244　 Fax 075-241-1661 　E-mail　jinken@eagle.ocn.ne.jp

●現地事務局

〒791-8012　松山市姫原3丁目7-17　**城北診療所　電話　089-926-3625　FAX　089-926-3629**

**７　会場・地図**

**【交通機関のご案内】**

**●松山空港からJR松山駅，松山市駅まで**

**伊予鉄バスをご利用の場合　　JR松山駅まで：空港リムジンバス「ＪＲ松山駅前」下車**

**松山市駅まで：空港リムジンバス「松山市駅」下車**

**●JR松山駅から**

**伊予鉄道市内電車をご利用の場合　　環状線（古町方面行き）「赤十字病院前」下車，北へ徒歩約5分**

**伊予鉄バスをご利用の場合　　　東西線「愛媛大学前」下車（大学本部へは「護国神社前」下車)**

**●松山市駅から**

**伊予鉄道市内電車をご利用の場合　　環状線（大街道方面行き）「赤十字病院前」下車，北へ徒歩約5分**

****